

2022 年度

— 2021.9.13 —

社会学研究科入学試験問題(修士課程)

専門科目 「社会学」

【注意事項】

1. 「試験開始」の合図があるまで、次ページ以降の問題を見てはいけません。
2. 次ページ以降に問1と問2があります。その両方に解答しなさい。問1と問2の解答は、それぞれ所定の解答用紙に書きなさい。
3. それぞれの解答用紙の所定の欄に、受験番号と氏名を書きなさい。
4. 問1には、(1)～(6)の6問がありますが、そのうちの1問だけに解答しなさい。
その際、あなたが入学志願者調書C(出願書類の一つ)に記述した研究計画の研究領域に近いとあなたが考える専攻分野の設問2問のうち1問を選び、その設問番号を書いた後、解答しなさい。
5. 問2の解答用紙には、受験番号と氏名を記入し、さらに、あなたが指導を希望する教員の名前を書きなさい。
6. 受験番号、氏名、設問番号、指導教員名は、「試験開始」の合図の後、解答用紙に記入しなさい。

科目「社会学」

問1 以下の設問のうち、あなたが入学志願者調書 C(出願書類の一つ)に記述した研究計画の研究領域に近いとあなたが考える専攻分野の設問2問から1問を選び、問1用の解答用紙に解答しなさい。

その際、解答用紙の所定欄に受験番号と氏名を書いた上で、選択した設問番号((1)～(6)のうち一つ)を明記して解答しなさい。

<社会学>

(1)ある具体的な組織・集団・グループを一つ設定し、それが IT 技術の発展によって変容していくプロセスを社会学的に分析するにあたって、ミクロな視点・マクロな視点の双方から、社会学の理論・学説に基づいて、どのような分析枠組みを構成できるかを詳しく論じなさい

(2)社会調査論で「トライアングレーション(三角測量的方法)」と呼ばれる発想を採用した調査計画(あなたが大学院入学後に実際に実施する調査計画である必要はない)をなるべく具体的に立案し、詳細に記述しなさい。その際、その調査計画における仮説の妥当性、サンプリング手法の適切さ、トライアングレーションを行う必要性ないし有効性等についても説明しなさい。

<社会心理学・メディア研究>

(3)個人の認知や行動を変容させるために、ある操作を個人に与えることが考えられたとする。その操作の効果を実験的に明らかにするために、事前-事後実験法(pretest-posttest design)を用いることがある。それは、その操作の事前と事後、両方の時点において従属変数を測定する方法である。事前-事後実験法の長所、短所、また、その短所を克服するための方法について論じなさい。その際に、具体的な研究テーマを挙げて論じてよい。

(4)現在の日本社会において、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する人々のリスク認知を高め、感染を防ぐための行動をより確実に実行してもらうためには、どのようなリスク・コミュニケーションを行えばよいか。関連する社会心理学およびメディア研究の概念や理論を用いながら詳しく論じなさい。

<文化人類学・民俗学>

(5)現在もなお、いくつかの文化における「人権問題」は、外部社会から厳しく批判されているが、その実例を挙げた上で、文化人類学の立場からこの問題について論じなさい。

(6)あなたは「宗教」をどのように定義するか。その定義が持つ問題点を明らかにしつつ論じなさい。

問2 (問2用の解答用紙の所定欄に受験番号と氏名、さらに、あなたが指導を希望する教員の名前を書いてから解答しなさい)

志願者調書 C にて、あなたがご自身の研究計画にとって重要だとした先行研究・理論について伺います。

a) その研究・理論の代表的な文献(著書や論文)2点の著者名と題目、b) a)で挙げた文献に関する批判や問題点(通説あるいはご自身の見解)の紹介、c) b)で述べた批判や問題点をあなた自身の研究はどのように位置づけ対処するかについての論述、以上の三つのポイントを必ず含め、解答用紙一枚以内で書いてください。

社会学研究科入学試験 社会学専攻 解答用紙 問1用

- * 解答の指示があるまで解答を始めてはいけません。
- * < >内に書かれた事項を記入してから解答を始めなさい。
- * 解答用紙は1枚(表と裏)のみです。

<受験番号> _____ <氏 名> _____

(PT1)

- * 入学志望者調査Cにあなたが記述した研究計画の研究領域に近いとあなたが考える専攻分野の設問2問から1問を選び、その設問番号((1)～(6)のうち一つ)を明記した上で、解答しなさい。

(K2N)

<設問番号> _____

科目「心理学」

下記の6問から4問を選択して解答しなさい。

1. 二次元の網膜像から三次元の奥行き知覚が可能になる仕組みについて説明しなさい。
2. 生後1年間の顔の知覚・認知の発達について、新生児時期、4-5ヶ月齢時、7-9ヶ月齢時それぞれの個人弁別、表情弁別の特徴にふれながら説明しなさい。
3. 実行機能の構成要素について、その神経基盤にふれながら説明しなさい。
4. 生物進化における相同性 (Homology) と相似性 (Homoplasy または Analogy) とは何か、例をあげながら説明しなさい。
5. 統計検定における「第1種の誤り」と「第2種の誤り」とはどのようなことを意味するのか、危険率と検定力という言葉を含めて説明しなさい。
6. 回避行動の学習過程に関する実験を1つとりあげ、その方法、結果、心理学における意義について論じなさい。

科目「教育学」

*指示に従って以下の問いに答えなさい(問題Ⅰ、Ⅱの解答はそれぞれ別の解答用紙に記入すること。また問題Ⅱについては、選択した問題番号を必ず解答欄の冒頭に明記すること)。

問題Ⅰ 以下の文章は、ある教育学研究者が自らの教育観を語ったものである。この所論の趣旨を端的に整理するとともに、これをどう理解し評価するのかについての貴君の所見を、自身の教育観と照合させながら述べなさい(共通問題。受験者全員が解答すること)。

「わが子を善くしようと思わない親はいない。若者たちが善く育つことを願わないおとなはいない。獣を追い、山野に自生する天然の食用食物を採集して生きていた自然民の時代から、現代にいたるまで、人間は、親としても社会人としても、一貫してこの同じ意欲を持ちつづけてきた。この意欲に支えられたもろもろの活動を、私たちは「教育」と呼んでいるのであるが、その意味で教育は、もともと若者の善さを願う人間とともにあったし、今後もまた、そうした人間とともにあるのだ、ということができる。」(村井実『教育学入門(上)』講談社、1976年、17頁)

問題Ⅱ 以下の4問の中から1問を選択し、解答欄の冒頭に選択した問題番号を明記した上で、解答しなさい。

問1：混同されがちな教育と人間形成(教養形成)の関係を哲学的ないしは思想史的に論じなさい。

問2：日本の教育史においてあなたが「転換点」となると考える事柄を一つ挙げ、その根拠を日本教育史の中に位置付けながら論じなさい。なお取り上げる対象は、歴史的事実、政策、人物、理論などを問いません。

問3：比較国際教育学とその他の教育諸(科)学(たとえば、教育哲学、教育史学、教育心理学、教育社会学、教育行政学、教育方法学など)との関係について、あなたの見解を、自身の具体的な研究テーマに触れながら論述しなさい。

問4：以下の設問の(a)に入る語として「学習」、または「発達」のどちらかを選択し、それを明記してから解答せよ。

(a)と教育との関係について、論述しなさい。その際、①複数の心理学理論を引用しながら、②(a)と教育の概念のそれぞれについて説明しつつ、統合的に論じること。

科目「小論文」

大学院修士課程で研究したいテーマは、あなた自身の学校での教育実践とどのように関連していますか。あなたが入学を希望している慶應義塾大学大学院社会学研究科教育学専攻修士課程が、いわゆる「教職大学院」ではなく「学術大学院」であることを踏まえて、具体的に説明してください。